

最先端の農業イノベーション事例を知り、課題解決の方法を探る！！ マッチングプログラムを農業関係者向けに開催します

豊橋市では令和4年度より、「未来の農をつくる」と題して、アグリテック企業（農業系スタートアップ）と地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト **TOYOHASHI AGRIMEETUP** を進めています。

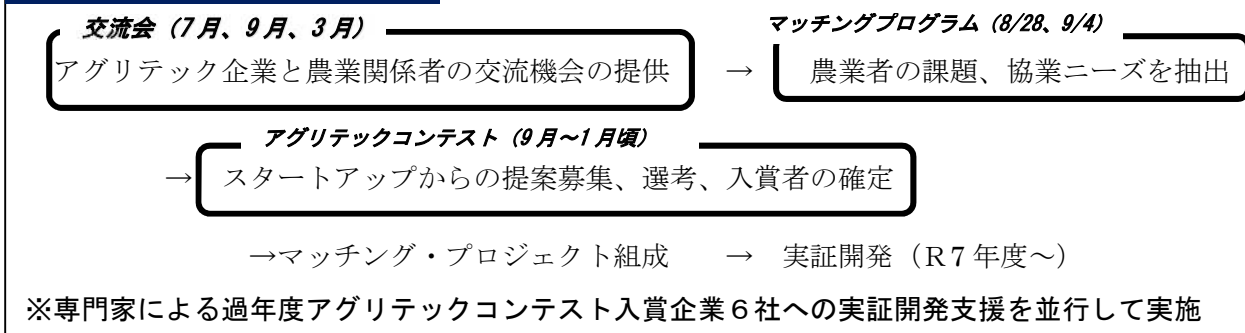
3年目となる今年度も、本地域のさらなる農業イノベーション創出に向け、地域の農業関係者の課題を解決するアイデアを全国のアグリテック企業から募集する、アグリテックコンテストを開催予定です。

それに先立ち、最先端の農業領域のイノベーション事例を知るとともに、コンテストの応募テーマとなる農業関係者の課題や協業ニーズを整理する機会として、マッチングプログラムを開催します



《TOYOHASHI AGRIMEETUPとは？》
地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域の農業課題を解決につながる新製品・サービスの開発を目指す取り組みです。

TOYOHASHI AGRIMEETUPの流れ



ポイント マッチングプログラムへ参加する農業関係者を募集します！

1. 対象者

豊橋及び近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関等、新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方

2. 日時 令和6年8月28日(水)、9月4日(水)のそれぞれ16:30~19:00

3. 場所 MUSASHi Innovation Lab CLUE (豊橋市駅前大通1丁目135 ココラアベニュー 3F)

4. 申し込み方法

下記 URL または QR コードを読み取り、応募フォームからお申し込み下さい。

<https://forms.office.com/e/6j5a72MU6K>

※連続する講座内容のため、両日の参加をおすすめします

5. プログラム詳細 別紙チラシをご参照ください



【申込〆切】
各開催日の前日

令和6年度

マッチングプログラム
参加者募集

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

自身の農業経営や栽培技術を改善したい方、新しい農業技術やアイデアを知りたい方にオススメ!

地域の農業関係者の方々向けに、農業の最先端のイノベーション事例を知り、自分たちの課題や協業ニーズを整理するプログラムを開催します

～参加費無料～

Day1 8月28日(水)

Day2 9月4日(水)

いずれも
16:30 - 19:00

場所

MUSASHi Innovation Lab CLUE (クルー) / 愛知県豊橋市駅前大通1丁目135コロシアベニュー3F

対象者

豊橋および近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関、等

目的

自分たちの課題や協業ニーズを整理し、コンテストの応募テーマとする

参加メリット

自分たちや地域が抱える農業課題の洗い出し

課題解決に向けた方向性の明確化

新しい取組に積極的な地域関係者同士の繋がり

申し込み方法

下記URLまたはQRコード[®]を読み取り、応募フォームからお申込み下さい。
※QRコードは個人デジタルIDの登録商標です

<https://forms.office.com/e/6j5a72MU6K>



申し込み締め切り

各開催日の前日

プログラム

Day1 8月28日(水) 16:30-19:00

講義

経営課題解決に向けた農業×IT

講師プロフィール

株式会社GRA

代表取締役CEO 岩佐 大輝氏



1977年、富城山元町生まれ。日本および海外で複数の法人のトップを務める起業家。2002年、大学在学中にITコンサルティングサービスを主業とするズノウを起業。2011年の東日本大震災後は、壊滅的な被害を受けた故郷山元町の復興を目的にGRAを設立。先端施設園芸を軸とした「東北の再創造」をライフワークとするようになる。農業ビジネスに構造変革を起こし、ひと粒1000円の「ミガキイチゴ」を生み出す。

ワークショップ

農業課題の可視化と課題発生背景の認識

講師：デロイトトーマツベンチャーサポート 青砥 優太郎

Day2 9月4日(水) 16:30-19:00

講義

スタートアップとの協業による収益アップと省人化

講師プロフィール

kemuri ventures合同会社

代表パートナー 岡田 博紀氏



国内唯一のフードテックに特化したVCファンド「食の未来ファンド」を運営し、現在21社のスタートアップに投資・支援を行っている。早稲田大学卒業後、ジャフコ・三菱商事・ぐるなび・丸井等でベンチャー投資を行う。また、食ビジネスの起業家として、2003年にエンレスト社を起業し、レストラン「kemuri(燐炭酸)」初代店長として2年間現場に入り、繁盛店に育てる。2020年3月ロックダウンが世界で広がり出した時に地球一周し、食と健康の重要性・日本の食ビジネスの可能性を再認識し、2020年5月にkemuri ventures社を起業。

ワークショップ

課題解決手法の検討

講師：デロイトトーマツベンチャーサポート 青砥 優太郎



TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP とは？

豊橋市では、**当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を進めています。**

本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術や解決策を持つ農業系スタートアップ企業等と地域農業関係者をマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。

豊橋市の
農業関係者



全国の
アグリテック企業



マッチングプログラム

スタートアップとの共創ノウハウについて学べる機会の提供
アグリテック企業との交流機会の提供
スタートアップとの実証実験プロジェクトの組成支援

アグリテックコンテスト

全国のアグリテック企業から提案を募集
審査を通じて、入賞企業を決定
賞金総額1,000万円

域内の農業課題解決に資する製品・サービス開発に向けた

実証実験

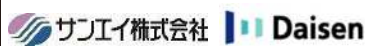
R4・R5年度採択事業者は実証実験中

スケジュール (予定)

| | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| マッチングプログラム (地域の農業関係者向け) | | 交流会#1 | 交流会#2 | 交流会#2 | 交流会#2 | 交流会#2 | 交流会#2 | 交流会#2 | 交流会#2 | 交流会#3 |
| アグリテックコンテスト (全国のアグリテック企業向け) | | | | エントリー | 審査 | 審査 | 審査 | 審査 | 審査 | ファイナルデモデイ |

サポーター企業

愛知豊橋次世代施設園芸推進コンソーシアム



【主催】
豊橋市

【運営】
Deloitte
デロイト トーマツ
AgVenture
Lab

主催 / 豊橋市地域イノベーション推進室 TEL:0532-51-2440
問い合わせ先
事務局：デロイト トーマツベンチャーサポート株式会社
担当：米山・金子
メール：toyohashi-agri@tohatsu.co.jp